取扱説明書

このたびは、弊社の自転車をお求めいただき、ありがとうございました。
自転車はご使用方法を誤りますと大きな事故にも繋がりかねない乗り物です。ご乗車いただく前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご理解いただいた上で安全で快適な自転車ライフをお楽しみいただけますようお願い致します。

この説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい
いつでも再読できるように大切に保管して下さい

絵表示について

絵表示は危険の程度に応じて次の区分で表示していますので特にご注意ください。

警　告	この表示は、取扱いを誤った時に使用者が、死亡又は骨折などの重傷を負う可能性が想定されるもの。
注　意	この表示は、取扱いを誤った時に使用者が、障害を負う危険が想定される時及び、物的損害のみの発生が想定されるもの。
禁　止	この表示は、危険の程度とは関係なく道路交通法で禁止されている行為、又は、当自転車の保証範囲外のしてはいけない行為。
強　制	この表示は、使用者に必ず実行していただきたいこと。

警告事項

◆山岳・河川などでは絶対に使用しないでください。
◆二人以上で乗ったりアクロバット的な乗り方はしないでください。
◆夜間は無灯火で乗らず、ランプを装備し点灯させて乗車ください。
◆飲酒しているときは絶対に乗らないでください。
◆並んで走行しないでください。
◆荷物は積まないでください。
◆視界の悪いときは乗らないで押して歩いてください。
◆凸凹の激しい所を走らないでください。
◆スポークの間に固形物（ボール等）を入れて走らないでください。
◆幼児を乗せないでください。
◆反射板は汚れていたり破損したまま乗らないでください。
◆手やハンドルに荷物を引っかけたりペットをつながないでください。
◆ハンドルの形を変えないでください。
◆カゴを装備した場合、前カゴにペットを乗せないでください。
◆車輪の着脱やサドル・ハンドルの調整後は確認してください。
◆走行以外のことに使用しないでください。
◆ニギリのゆるんでいるものには乗らないでください。
◆ブレーキの制動面に注油しないでください。
◆自転車の改造をしないでください。
◆回転部には触れないでください。
◆合図するとき以外はハンドルから手を離さないでください。
◆傘やステッキ、釣竿等を車体に差し込んだり、吊り下げたりしないでください。
◆ぬれた道や下り坂ではスピードを出さないでください。
◆スピードを出し過ぎないでください。

⚠ 注意事項

◆カーブではスピードを出さないでください。
◆カーブではブレーキをかけてください。
◆カーブで曲がる側のペダルを下げないでください。
◆滑りやすいところでは乗らないでください。
◆スタンドを完全にはね上げていない状態で乗らないでください。
◆走行中ブレーキワイヤーを引っ張ったり、曲げたりしないでください。
◆乗るときは安全な服装でお乗りください。
◆滑りやすい靴やかかとの高い靴等をはいて乗らないでください。
◆片側ブレーキはかけないでください。
◆急ブレーキをかけないでください。
◆お子様が乗られる場合はブレーキレバーに指がとどいているかどうか確認してください。
◆雨、強風、雪のときは特に注意してください。
◆自動車の左折車に注意してください。
◆自動車の横を走り過ぎるときはスピードを出さないでください。
◆乗る前に必ず点検をしてください。

強制 ●スタンドを上げるときは必ずロックを解除してください。

⚠ 各部の取扱と調整

◆調整はお子さまには絶対にさせないようにしてください。
次の調整を確実に行い、正しい取扱いをお願いします。
１．ペダルの駆動操作
２．ブレーキの制動操作
３．ハンドルの操縦操作
◆サドル及びハンドルの高さ調整は以下の点に注意し、組立説明書をご参照ください。
●サドルに腰をおろし、ペダルを一番下にして足を乗せたとき
膝が軽く曲がる程度の高さが適当です。
●サドルの前後位置は、ペダルを斜め前の一番力のかかる位置に足を乗せた時に、
膝の中心からの垂線がペダルの中心を通るのが標準です。
◆ハンドルの調整はサドルに腰を降ろして、ハンドルを握ったときに肩や肘に余分な
力が入らずリラックスできるくらいの高さが適当です。ハンドルバーとハンドルポストの
取付角度はハンドルを横から見てニギリ部とハンドルポストが直角になるのが標準です。
◆ブレーキの調整は自転車販売店もしくは自転車の扱いに熟知したものにお任せください。
●ブレーキレバーとニギリとの間隔は、ブレーキをかけていない状態でニギリを握ったまま
２，３本の指の第一関節でブレーキレバーを巻き込める幅が適当です。
●ブレーキは長時間使用しますと、ブレーキワイヤーの伸びなどによりブレーキの効きが
悪くなりますので、１年ごとに交換してください。
●ランプは取り付けていません。夜間はランプが必要ですので各自で装備してください。
◆チェーンの調整　チェーンの張りには遊びが必要です。張りすぎ、たるみすぎが
あるようでしたら調整してください。
◆お子さまが自転車に乗る場合は、必ず保護者の方が下記の事項を点検してあげてください。
１．ブレーキに手がとどいているかどうか。
２．安全なスピードで乗車しているか。
３．安全な場所でのるか。
４．交通ルールや標識の見方については保護者の方が指導してください。
◆タイヤの空気圧について
親指で強く押し付けて少しへこむ程度及び自転車に乗車したときのタイヤの
接地長で判断してください。
◆部品は当社にて準備できますので、お買い求めいただいた販売店に予めご連絡の上
その自転車に適合したものを取り替え修理してください。

強制 ●夜間及び暗い所を走行するときは必ずランプを装備し、点灯することが法律で定められています。
●ランプが付かない場合は押して歩いてください。

警告 乗車時の注意

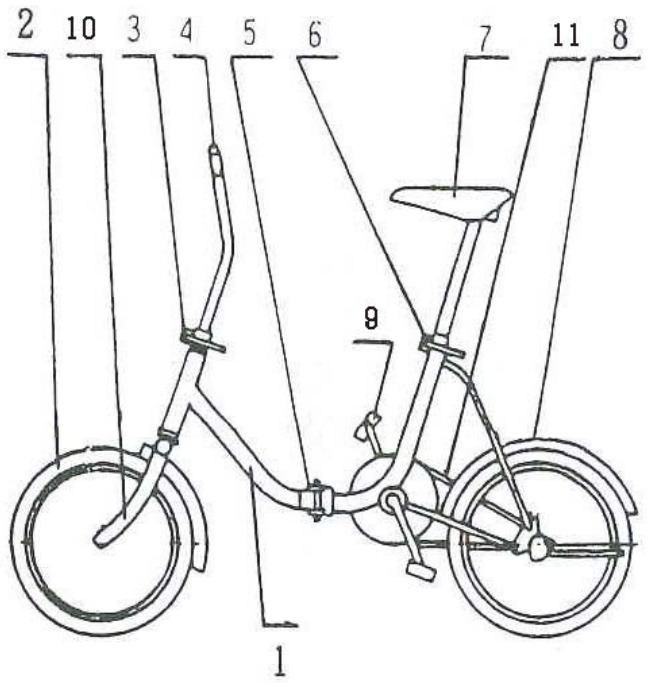
1．組立てて、乗る前は必ず接続ピンが完全にはまっているか、又ハンドル、サドルを調整してから乗ってください。
2．雨や水に濡れた時は丁寧に拭き取ってください。
定期的にきれいに掃除したり、点検してください。使用できる寿命が長くなります。
3．新車使用３～４日後は必ずハンドル、サドル折りたたみ接続部分と前後車輪の状況を調べ確認してください。

警告 乗る前の点検

1．サドルはよく固定されているか。ガタや動きはないか。
2．ベルはよく鳴るか。
3．ハンドルはしっかり固定されているか。
4．反射板に汚れ損傷はないか取付角度は適正か。
5．ブレーキワイヤーにほつれやさびがないか。ブレーキはしっかり効くか。
ブレーキゴムはリムの側面に沿っていてよく固定されているか。
6．フレームや前ホークに変形やひび割れはないか。
7．タイヤの空気圧、パンク、磨耗、傷はないか。タイヤバルブにゆるみはないか。
8．スポークに折れているものはないか。曲がっているものはないか。
9．チェーンはゆるみすぎていないか。さびていないか。
10．ペダル軸やギヤクランクにガタはないか。
11．前後の車輪はしっかり固定されているか。
12．正しい乗車姿勢がとれるか。
13．各部のネジはゆるんでいないか。

強制 ●ハンドルポスト及びシートポストの限界標識線がフレームの中に隠れる状態でお乗りください。
●変形している部品は、お買い求めの販売店で必ず交換、修理するようにしてください。

自転車各部の名称



1．フレーム
2．タイヤ
3．ハンドルストッパー
4．ハンドル
5．接続ピン
6．サドルストッパー
7．サドル
8．後輪泥よけ
9．ペダル
10．前ホーク
11．チェーン

品質保証書及自転車受領確認書

大友商事株式会社　〒599-8252　大阪府堺市中区楢葉202番
TEL072-349-3391　http://www.e-otomo.co.jp

商品名		防犯登録	
車体番号		サイズ・カラー	
お買い上げ 年　月　日	年　月　日	保証期間	お買い上げ日より６ヶ月

お客様	ご住所　〒 ☎（　　）　－	取扱説明書及品質 保証書を受け取りました （ご署名）
	ご芳名　1.男　2.女 年齢（　　）才	
販売店	住所 店名 大友商事株式会社 TEL072-349-3391 FAX072-230-5963 大阪府堺市中区楢葉202番 ☎（　　）　－	

・上記記入欄に記入のない場合は無効になりますのでご確認ください。
（日付のある領収書、レシートを本保証書と共に取扱店へご提示ください）
保障期間内でも次のような場合は適応除外となります。
1. 使用上の誤り、改造、不当な修理による故障または損傷、整備不良、部品の磨耗によるもの。
2. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変によるもの。
3. ガラス、くぎ、ピン、鋭利な石ころなどで生じたパンク。
4. 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障または損傷。
5. 本書は日本国内のみ有効。海外へ持ち出す場合はその時点で適応除外になります。

※製品改良の為、予告なくデザイン及び仕様を変更することがあります

輸入元 OTOMO 大友商事株式会社　〒599-8252大阪府堺市中区楢葉202番
TEL : 072-349-3391
http://www.e-otomo.co.jp/　E-mail　info@e-otomo.co.jp